

3類型	鋳工業品	通巻番号	4-22-013
地域資源名	飛騨の木製家具	認定日	平成23年2月2日
地域	高山市、飛騨市	所管省庁	経済産業省

事業名：食事姿勢を正しく保つ「食のための椅子」及び周辺家具の製造販売事業

会社名：株式会社木馬舎

所在地：岐阜県高山市三福寺町847

連絡先：TEL：0577-32-1800
FAX：0577-32-2800

HP：-

事業概要(新たな活用の視点)

- ・同社は特注家具を主に20年来製造を続けてきた。
- ・平成21年に神経と姿勢についての研究家である整体師、竹田裕彦氏(鳥取県)から、高齢者や病人に「誤嚥」の深刻なトラブルに対応する「食のための椅子」作りができないかと依頼があった。今回の対象製品となる「食のための椅子」(製品名：X belt chair)は、同氏による特許(公開中、特開200-148536)に基づきデザインを重ねることで完成した椅子である。
- ・特に実現する際に課題となったのが、PSIS(上後腸骨きょく部)を的確に押さえ、安定固定させ、理想的な「前かがみ」の姿勢を造り、保ち、絶え間なく行われる上体の前後運動を楽にさせる座面のXベルト箇所である。
- ・通常の飛騨の木製家具の製造工程ではX部の組み合わせが難しかったが、同社では、飛騨の匠が建築の際に使っていた筋違い構造「合い掛け」の技術を活用することでその課題を解決した。



【食のための椅子】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

- ・同地域内で高齢者や病人の「誤嚥」の問題に特化した椅子作りを行っているのは同社のみである。

◆市場性

- ・高齢化社会にむけての市場は広がるとともに、腰痛もちの一般にも販路を広げることにも計画している。

◆販路

- ・販路としては、産地問屋経由での販売が主になるが、介護関係の事業者とのコラボレーションを進め、直販体制も築いていく計画である。
- ・また、ダイニングセットとしての関連商品展開や機能を絞り込んだ業務用シリーズも展開し、大口業務用物件の受注を図っていく。

地域における関係事業者等との連携

- ・岐阜県生活技術研究所による技術支援も受けている。



【筋違い構造「合い掛け」】